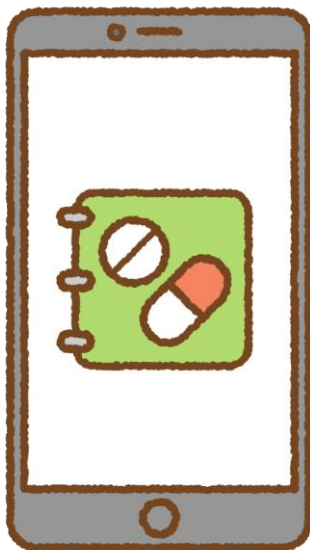


背景

- 治療補助
- 診断補助
- 医師と患者さんのコミュニケーション支援



医療現場では近年、スマートフォンアプリによる診療支援が注目され、開発が活発化している。
※一部保険適応のアプリも

患者さんへの分かりやすい説明

業務の効率化

生活習慣是正の補助

自宅での病状の把握



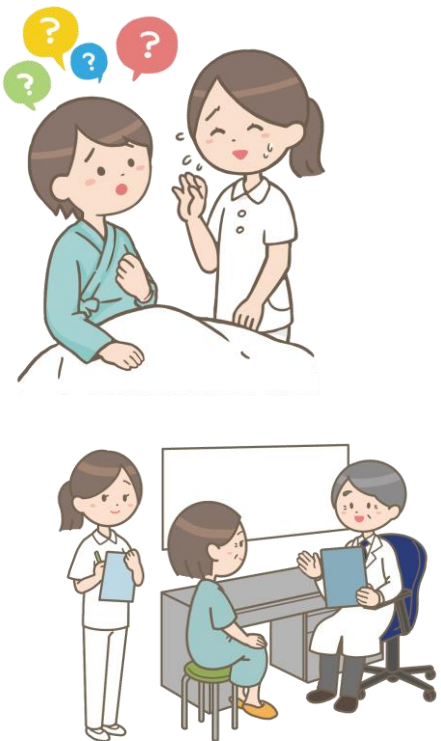
医療の現場にはアプリが解決しうる
様々なアンメットニーズが存在



課題

システム開発技術が医療現場に無いため、未解決で埋もれている医療ニーズが多い

医学部の課題



理工学部 of 課題



技術はあるのにニーズが潜在的すぎて分からない・・・

ニーズはあるのに技術が無いので解決できない・・・

結果的にイノベーション
が生まれない！！

課題解決のための取り組み

医療現場のニーズを基に、医工連携（医学部・理工学部）でアプリの構想・開発までを最速で行えるチームビルディングを行った

医学部チーム

若手～中堅の医師主体でアプリのコンセプトを構想



理工学部チーム

理工学部によるコンセプトに基づいたアプリのプロトタイピング・学部生の指導

成果と外部資金獲得状況

- ・ チーム成果第一弾として、心不全アプリを開発した
- ・ 心不全アプリの臨床試験実施のために必要な外部資金を獲得した
- ・ 他疾患へのアプリ開発へも着手を開始した。